

AI、ロボット、宇宙開発、、、
科学技術で世の中を良くしたい！
と思ったこと、おしえて。
(対面回)

開催日：2025 年 7 月 31 日（木）

目次

内容

2025 年 7 月 31 日回 3

 実施概要..... 3

 1 班（中学生年代 4 名） 4

 2 班（高校生・高専生年代 4 名） 9

 3 班（高校生・高専生年代 3 名） 14

 4 班（高校生・高専生年代 3 名） 18

 5 班（大学生・大学院生年代 6 名） 25

2025 年 7 月 31 日回

実施概要

テーマ

- AI、ロボット、宇宙開発、、、科学技術で世の中を良くしたい！と思ったこと、おしえて。

開催日

- 2025 年 7 月 31 日（木）

参加者

- 中学生年代：4 人
- 高校生・高専生年代：10 人
- 大学生・大学院生年代：6 人

形式

- 対面

1 班（中学生年代 4 名）

- AI、ロボット、宇宙開発、再生可能エネルギーなど最先端の科学や技術に興味はありますか？

＜科学技術ってどんなものがある？＞

- ・ 今、気付かないうちに接しているものが多い。使わない日がない。
- ・ テレビとかもそう。
- ・ 自然からは出来ないもの。電気とかライトとか。ライトは科学だけど、松明とかは原始的のイメージ。
- ・ 松明でも、油の理屈とかの話になると科学になる。
- ・ 人間がなんとなくでも発明したもので、理屈の中では科学の要素がある。
- ・ なぜそんな現象が起こっているのかを理解して活用されているものは、科学技術といえる。

＜わかっていないものは科学技術ではない？＞

- ・ ロケットが好き。同じ仕組みのロケットでも打ち上げに失敗するものと成功するものがあつた。なぜ失敗したかを究明しなければ失敗を繰り返されることになる。原因が解明できるまで追求するのは科学だと感じる。
- ・ 電車の自動運転化に関して、煩雑さをなくすため踏切をなくそうという動きがある。
- ・ 科学は人間の生活をより良くするためのものというイメージがあつて、技術はそれを実現するための能力というイメージ。
- ・ 戦争の爆撃機のように、悪用される例もある。
- ・ 科学技術が発展した状態での今の戦争は怖い。
- ・ ディープフェイクの被害もあると聴く。

＜最先端の科学に興味はある？＞

- ・ とてもある。第一に人の暮らしを豊かにできるものに興味がある。最近見た動画配信サイトの動画がきっかけでそう思った。
- ・ AI の発展で、仕事を取られてしまうのではないかと怖い面も認識している。これからどうなるのかという疑問もある。
- ・ 鉄道の IC カード。使える範囲の広がり等で人の暮らしの豊かさにつながる一方で、悪用されている例もあり、それに対処する必要がある。
- ・ 良い方向に使われていく分にはワクワクしかない。悪い方向に進むのを止めるのも科学技術だと思う。
- ・ 人間にできないものができるようになるという面もあると感じる。
- ・ 個人的には AI に仕事を取られるというのには疑問。例えばスマート農業や IoT だけでできるとなってもビジネスであることには変わりはない。AI を使っている人間にお金が入るという構図は変わらないので、AI に仕事を取られるというのはないのではないかと。

- ・ 祖父が田植えをするときの機械が古くなっている。田んぼの端の方が植えられない等の問題がある一方で、隣の田んぼを見ると人がいなくても植えられる機械を使っていたりする。人と AI の共存が大事になると感じる。
- ・ AI をうまく活用できる人とできない人との差が出てくる。

● 研究者などの科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？

＜科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？＞

- ・ やりたい。開発等は得意ではないと思うが、今生きている世界をより良くすることには興味がある。

＜世界をより良くするための手段として、なぜ研究を選ぶ？＞

- ・ どの仕事になっても科学技術が関わってくるものが多いと感じる。科学技術を開発するというコアな部分というより、その周辺部分ならば自分でも関われるのではないかと感じる。
- ・ 自分のためにやりたいと感じる。作業が好き。好きなロボットなど、自分の興味のまま進みたい。
- ・ やってみたい。世界で貧困に苦しむ地域などに対しての科学技術のアプローチに興味がある。
- ・ 確かに、未来に進む方向だけでなく、一歩立ち止まって今まで考えてきた課題に対してのアプローチも良い。
- ・ 科学技術が使える幅はどんどん広がっていくと感じる。
- ・ とても興味がある。好きで向いていると感じるから。向いている仕事に素直に向かっていきたい。

＜具体的にどんな職業が良い？どんなことしたい？＞

- ・ 貧しい国の人たちを最新の技術で救いたい。
- ・ ロボットの開発・制作。
- ・ 人工衛星の開発等。
- ・ 貧困地域へのアプローチや農業と科学技術の融合。
- ・ 発展途上国の飲料用の水が満足に得られない地域に対しての、浸透圧を利用した泥水の浄化システムを開発したい。
- ・ 自動配膳ロボットは良く見るし、人間との共存の形だなと感じた。

＜具体的に科学技術のどういうところにワクワクする？＞

- ・ 未知なところ。例えば、月への移住とか、開発することで新しい世界が広がる場所。全部分かっている世界はつまらない。
- ・ リニアモーターカー。今の新幹線等に比べて圧倒的に速いスピードで人・モノを運べる。今後どうなっていくのか楽しみ。
- ・ 人に今まで提供できなかった体験や楽しさ、今まで負担だったものを低減できることにワクワクする。
- ・ 人間は知的好奇心が大きい。身近な部分の不思議なところについて、考える過程も含めて楽しい。

- 若者世代の多くの方に、科学技術をより理解いただくためには、どのような取組が必要だと思いますか？

＜どのような取組が必要だと思いますか？＞

- ・ スマホとかに関して、どうやって動いているのかなどを考えたことがなかった。興味を持ってもらうには、「考えてもらう」ことが大事。

＜何を考えてもらう？＞

- ・ 「なぜ？」という疑問が生まれた段階で初めて人は好奇心が生まれると思う。その「なぜ？」を生み出すための過程が大事。

＜考えてもらうためのきっかけは？＞

- ・ 今回のような場。
- ・ 小学校の時に、ロボットのシステムをプログラミングで構築するという機会があった。そのような場を広げられれば。
- ・ 遊ぶように学べる機会。例えば、遊園地ならばアトラクションの裏側にそのアトラクションが動くための理屈を書き込んだりすれば「なぜ？」が生まれると思う。

＜どうしたら波及できる？＞

- ・ 「なぜ？」を解消できたときの成果・対価があれば頑張れると思う。ただ最初はやりたいと思うかもしれないが、後々嫌いになる人を生むかもしれないと思う。
- ・ 技術の授業で今はんだごてを扱っていて、懐中電灯を分解して仕組みを勉強するということをしている。ミニカーや時計を分解すると、中の構造の意味がわかるようになる。一度やると勉強になるので、みんなにやってほしい。
- ・ 私の学校の理科の授業では、先生が質問を投げかけて生徒が協力して考えるという形式を取ったりしている。生徒が自主的に興味を持って取り組む形も大事だと感じる。
- ・ ハンディファンを改造して綿あめ機を作ったことがある。みんなに喜んで欲しいというモチベーションで始めたことから科学技術の理解につながった。人それぞれでモチベーションは違うということを認識する必要がある。
- ・ 科学博物館のようなものは、こどものうちに参加すると楽しいだけで終わる。最初は楽しいだけでも良いが、後で説明などをして中の理屈を理解してもらうのが良い。

＜遊びと学びを両立するにはどうすれば良い？＞

- ・ 体験型のもの。出前授業など。
- ・ 偉い先生がただ話をする形や座学は良くない。触ったり、自分で体験したりする形が良い。
- ・ 授業形式だと、その場で終わってしまい毎日のようにできるものではない。日常的に体験できるような

コンテンツが良い。

＜学校以外でのコンテンツはある？＞

- ・ 塾でやっているもので、ゲームでプログラミングを学ぼうというものがある。自分の好きな動画投稿者が実際にそのゲームで遊びながらやっていて、観ていて楽しかった。ゲームと絡めてやれると楽しそう。
- ・ 楽しい場を作っても、興味がある人が行く前提になってしまう。

＜興味のない人たちを巻きこむには？＞

- ・ 自分の好きなものからつなげるのが大事。

＜今科学技術への関心が低い若者が多くなっていることについてどう思うか？＞

- ・ 親や家庭に関係なく、こどもが自主的に興味の持てる場を作るべき。

＜こどもだけで興味を持っていける場はどこ？＞

- ・ 学校。
- ・ 学童。
- ・ 大学が運営している場があって、小学生から大学生が参加できる。電車で実際にそこに通っている。そこでは 3D プリンターなども使える。大学生とも交流できる。こういう場をもっと作るべき。

＜小学生でも参加できる場は？地方のこどもたちも参加できる場は？＞

- ・ オンライン。
- ・ SNS。
- ・ ラジオの相談。自分の興味のあることからさらに興味を広げられる。全部答えるのではなくて、一部隠して聴き手に考えさせるような教え方も大事。
- ・ そういう施設の拡大を、各自治体で担っていくべき。
- ・ 知育菓子、知育玩具などを学童に置く。

＜高校生や大学生などに対して、科学の道に進みたいと思わせるには？＞

- ・ 企業説明会。
- ・ 昔からずっと好きなものを職業に選ぶ人が多い。こどものうちから科学技術への関心を高めるべき。
- ・ こどものうちから参加できるような場を、会社が運営する。会社が運営すれば、直接的にこどもたちに科学技術を教えられる。
- ・ イメージとしては万博みたいに、いろんな企業が同時に参加できる場が良い。
- ・ 小中学生の頃の社会科見学で、そういう企業を訪問する。

＜社会科見学でどういうところに行ってる？＞

- ・ 宇宙に関する研究・開発機関。
- ・ 国会議事堂。
- ・ 博物館。
- ・ ごみ収集場。
- ・ 航空会社。
- ・ 修学旅行で、コース別に分かれて行った。生物コースなら水族館、科学技術コースなら科学館、航空などのコースもあった。
- ・ 学校から与えられるものではなくて、こどもが興味のまま行ける場があると良い。

<自分が参加できそうな居場所は？>

- ・ 部活。
- ・ 図書館。
- ・ 友達がいる場所。
- ・ 学習塾。
- ・ フリースクール。
- ・ 習い事。
- ・ 家。
- ・ SNS。SNS のオープンチャット。
- ・ 企業と連携しているような居場所を私は思いつかない。

<今日の振り返り>

- ・ 最初は思いついてなかったアイデアが、話し合っていくうちに浮かんでいくのが面白かった。
- ・ 楽しかった。この回を見つけたときワクワクした。時間が足りない。もっと科学について議論できる場があればよい。
- ・ 人の意見を聴きながら自分の意見を言えてよかった。
- ・ 自分の興味で参加したが、興味のない人へのアプローチという違う視点について考えられてよかった。

2 班（高校生・高専生年代 4 名）

- AI、ロボット、宇宙開発、再生可能エネルギーなど最先端の科学や技術に興味はありますか？

＜科学技術ってどんなものがありますか？＞

- ・ デジタル系。
- ・ AI、生成 AI チャット。
- ・ 医療、手術の中で使う技術。
- ・ 自動運転。
- ・ 計算の早い機械、スーパーコンピュータなど。
- ・ 情報、伝達、情報を広げる発信するためのもの、通話をするもの。

＜最先端の科学技術に対して興味はありますか？＞

- ・ 興味はあるけど難しいなと思う。
- ・ 興味はあるけど、文系なのでわかりにくい。医療系の仕事に興味があって、将来も医療系の仕事に就きたいから興味がある。学校の科学とか数学でも面白いなって思った。
- ・ AI の仕組みとかに興味ある。

＜今まで科学技術どういう場面で触れたり、情報が入ってきたりしましたか？＞

- ・ 情報の授業で科学技術に触れたことはある。
- ・ 授業で触れる面が 1 番多い。職業体験みたいなのもので病院に行くと実際に手術しているところとかが見られるので、そういうときに知ることが多いと思う。
- ・ ほぼ毎日生成 AI チャットを使っている。AI にわからないところを質問している。
- ・ 食べ物とかも添加物などで科学技術が使われているのかなと思う。
- ・ 学校で知ることもあるし、自分で調べてゲットすることもある。

＜どういう科学技術に興味湧きますか？＞

- ・ 再生可能エネルギーとか医療とかはすごく興味があるけど、スーパーコンピュータとかデジタルとかになるとやっぱりカタカナ自体がちょっと印象的に硬くなってしまう感じがするから、難しい印象がある。
- ・ 好き嫌いじゃなくて、興味で言えば再生可能エネルギーは嫌いなので、逆にどんなのかもっと知りたいという興味はある。再生可能エネルギー自体に対してちょっと否定的に思っているけれど、だからどういう原理とかどんなメリットがあってデメリットがあるのかっていうのを知りたいと思う。
- ・ 難しいから授業でやっても「そうなんだ」で終わってしまうが、生成 AI チャットは使うと答えが返ってくるので、なんで答えが出てくるんだろうという興味はある。
- ・ AI とかは興味ある。

● 研究者などの科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？

<科学技術・イノベーションに関わる職業に就きたいですか？>

- ・ 仕事自体をあまり知らないのでも就きたいという気持ちはないが、自分たちの社会を支える、これから大切になってくる技術だと思うので興味がないわけではなくもっと知りたいと思う。
- ・ 興味はそこまで高くない。本気ではない。
- ・ 高校でも文系選択しちゃって習わなくて、ちょっと難しいと思う。科学技術・イノベーションよりも他に興味があることがある。科学技術・イノベーションに関わる職業はあまり自分は知らないし、自分がやりたいかって言われるとそうじゃない。見ているだけで難しそうだなと思う。
- ・ 例えばエンジニアとかそういう運用する側にはなりたくないが、政治家とか科学技術を使う会社とかを支える職業とかだったら将来この先も必要だと思うので、直接関わるんじゃなくてそういう支える職業は良いと思う。

<科学技術・イノベーションに関わる職業ってどんなものがありますか？>

- ・ 直接運用するのはエンジニアとかの人だと思うけど、関わる職業で言えばほとんどの職業に関わっているんじゃないか。例えば、工場でその科学技術とかを使われて作ったものを仕入れて、それを売る人とか、それをまた加工して売る人とか。あとは、国の省庁とか、環境省とか文部科学省とかも関わっている。
- ・ 科学って言われたら、研究者とか調べる人のイメージが大きい。
- ・ 製薬会社の人。宇宙飛行士。
- ・ 開発している人。プログラマーとか。

<科学技術・イノベーションに関わる職業にどんなイメージがありますか？>

- ・ 会社に1人ぐらいはいる。
- ・ 理系の人、数字に強い人。
- ・ サラリーマンの事務の人とかと違って、ここまでできたら終わりとかではなく、その先の問題とかその先にしなきゃいけないことが出てきて、ゴールみたいな仕事の終わりがなさそう。
- ・ 元の知識がないとできない。難しそう。
- ・ 数字に強いとか、理系の人たちがなんか好きでやっていそう。
- ・ 調べることや元々答えがあるものではなく、自分で仮説とかこうなんじゃないかっていうのを立てて、自分で調べたり薬とかだったら調合してみたりとか顕微鏡で見るとか、新しいことに挑戦する人。
- ・ 自分の意思がしっかりしていて、発想力がすごい必要。
- ・ 他の人がやらないようなことができる人。

<科学技術・イノベーションに関わる職業に自分が就くならばポジティブな印象？ネガティブな印象？>

- ・ 文系なのでネガティブ。

- ・ 科学とか難しい計算とか「やって」って言われても混乱しちゃいそう。
- ・ ポジティブ。自分が持っているもので新しいものを生み出したり、実験とかをして結果が違って何がいけなかったんだろうとか考えたりすることがすごく好きなので、面白いと思う。

＜科学技術・イノベーションに関わる職業で面白そうだと思うポイントはありますか？＞

- ・ 実験することは楽しそう。
- ・ AI で今ある仕事が取られていくという話があるから、それを考えたらこういう職業は将来安泰そう。
- ・ 自分で作って考えて動かしていくことは楽しそう。

＜科学技術・イノベーションに関わる職業でネガティブなところはありますか？＞

- ・ 文系の仕事とかは、人によって考え方が違うからそれぞれ個性が伸ばせると思うけれど、数字とか使ったら知識に限界がある。できる人たちはとことん出来て、例えば上司の人がめっちゃくちゃできてそれに自分が追いつけないみたいなことはあると思う。知識量ですごい差がつきそう。
- ・ AI に乗っ取られるというか、全部技術に捉われていて、自分の意見が逆に言えなくなることが少し怖いと思う。
- ・ 国語の問題に公式とかないし、英語とかも文法・基礎知識さえ覚えちゃえば自分でどうにでも変えられるけど、数学とかはどうしても答え 1 個しかないから、その答えにたどり着かなきゃいけない。たどり着かないと成功にならないっていうのが結構厳しい。難しいなと感じる。
- ・ 中途半端に終わっちゃうことが不安。

＜科学技術・イノベーションに関わる職業へのポジティブ・ネガティブイメージで他に思うことはありますか？＞

- ・ 科学技術は先に進もうとする技術。未来を見過ぎて、今まで自分がしてきたこととか、過去のこととか忘れちゃうというか、前の世代の人とかが積み上げてきたものや基本の技術とかがどんどん失われていて、今までの積み上げがなくなっちゃったみたいなイメージがある。
- ・ 科学とか数学とかって数字とか使うものは堅いイメージがあるから、一回嫌いになったらもう戻れない。そういう印象が自分の中に残っちゃうから、ポジティブに考えられなくなってしまう。
- ・ 全然知らない人からしたら、例えば AI すごいとかそういうイメージがある。だから、逆に AI にいろんな分野が頼っていったら、例えばその 1 個が崩壊するとか失敗とかしたら、頼っていたものがでかすぎて他の科学技術以外のものもレベルが落ちるという気がする。

- 若者世代の多くの方に、科学技術をより理解いただくためには、どのような取組が必要だと思いますか？

＜科学技術をよりみんなの同世代に知ってもらうためには、学校内でどのような取組が必要だと思いますか？＞

- ・ 授業は教科書をただ説明されるだけで、文章とちょっとした図だけではあまりよく分からなかった。実際に触れる機会、実際に体験できる授業が良い。
- ・ 座学をするのは高校で理系を選択した人とか専門的に学びたい人がやればよく、義務教育だったら機器に触れてみる授業が多くてもいいんじゃないかと思う。
- ・ 実験を毎回するのはちょっと難しいかなと思うので、日常生活で例えばこういうものに使われているんだよっていうのを知るだけでもやっぱり違うかなと思う。関連しているものとかそういう仕組みが使われているものがわかれば、自分との生活に意外と近いんだなって知ってもらえるかなと思う。
- ・ 楽しく自分で触れられる授業。
- ・ どの授業もずっと聴いているだけでは楽しくないから、日常生活との関わりを知りたい。
- ・ 自分の住む地方だけでなく他の地域、例えば東京だったらどうなるのかなっていうのを比べられたら面白い。
- ・ 自動運転とか実際に体験できる授業があったら結構楽しいと思う。
- ・ 小学校低学年の段階から、座学より触らせる・体験させることが良いと思う。

<科学技術をよりみんなの同世代に知ってもらうためには、学校外でどのような取組が必要だと思いますか？>

- ・ 基本的に学校外の情報はスマホ・SNS で知るので、有名なインフルエンサーがこども向けに取り上げるのが良いと思う。
- ・ 科学技術って漢字も難しいから、小学生・中学生には言葉自体が難しくて触れる機会がないと思うけれど、小学生のときに科学館に行って実際にロボットに触れて面白くなって思った。だから、「身近に役立つロボットとかもいるんだよ」みたいなメッセージを伝える博物館とか絵本とか作ったら、小学校の時から「科学っていいな」って思う子が増えると思う。
- ・ 技術とかってという硬い印象は一回根付いたら取り戻すのが難しいって思うから、取り除くために博物館とかが必要。そういう博物館に行こうって思えるような手段があればいい。
- ・ 博物館でこどもも参加できるイベントがあればいいな。
- ・ ロボットとかも初めはちょっと遠い存在ではあったけれど、例えば身近な場所で警備ロボットを見たり、飲食店にロボットがいたり、身近にあったらスマホみたいに自分も扱えるようになっていく。そのために普及させるのが一番早いかなと思う。

<科学技術へのネガティブなイメージを払しょくするにはどうしたら良いですか？>

- ・ 元々苦手意識があったら減らしようがない。
- ・ 知識ではなく、生活・日常で根付かせることでポジティブになるのではないかな。
- ・ 数字強くないと化学技術とかダメですって感じてしまっているから、科学館とかでも「実験とかいっぱいしますよ」って書いた方が良い。数字だけが必要なんじゃないくて、好奇心とか探求心とかも必要っていうところをアピールしていったら、数学ができなくてもやりたい気持ちがあればできるんじゃないって思ってもらえる。

＜科学技術のポジティブな部分を広めていくにはどのような取り組みが良さそうですか？＞

- ・ 科学技術は未知なものとして感じる。科学技術って言われてもよくわからないから、科学技術ってこういうことを仕事にしているとか、例えば研究者だったら「こういう研究テーマがありますよ」とか、「こういう薬をこういう人たちのために開発していますよ」みたいなのを発信していったら、もっと科学技術って身近なものだと感じる。身近にいないと思ってた人たちがわかって、「その科学技術にちょっと興味を持ってみようかな」みたいな子が増えていくのではないかな。
- ・ 伝え方が専門用語ばかりだと、一般の人は何を言っているか分からなくて結局知ってもらえなかったりする。扱う日本語とか、言葉遣いとかを変えたらいいんじゃないかな。
- ・ 身近なところって感じられることが大事。
- ・ 今日のイベントみたいに、学校でも文系・理系に捉われずに 1 つの話題を授業で一緒に話していけたら良いのではないかな。

3 班（高校生・高専生年代 3 名）

- AI、ロボット、宇宙開発、再生可能エネルギーなど最先端の科学や技術に興味はありますか？

＜科学技術と聴いて最初に思い浮かぶことやイメージは？＞

- ・ 「科学技術」って聴いて最初に思い浮かんだのはロボット。
- ・ 小学生のときに Society5.0 っていう内容を授業でやっていて、そのとき AI やロボットが活躍する未来の話が出てきたのがすごく印象に残っており、プログラミングにも興味を持って、中学で取り組んだが、難しくて挫折した。でも兄弟がやっていた影響でまたやりたいなって最近はある。
- ・ 生成 AI ツール
- ・ 学校で意見を書く時に使っている人もいた。
- ・ 地球温暖化とか、プラスチックリサイクルとかを思い浮かべた。
- ・ 中学の授業でも習ったけど、一番印象に残っているのは竹林整備のボランティア活動。
- ・ そこで竹害問題に取り組み、実際に自分の体験とつながったときに初めて「これは大事だな」と実感できた感じがある。授業で学んだことも大事だけど、体験したことの方が深く残っている。

＜科学技術について友達や周囲の人と話すか？＞

- ・ 専攻ということもあり結構話す。
- ・ 家で科学技術の話はあんまり出てこない。家族の仕事の関係で、家で科学技術の話とかを聞いたことはある。物理が苦手で、科学技術に対しても遠い存在に感じている。
- ・ 自発的にはないが、高校の授業でディベートをしたときに、科学技術について話す機会があって、それは覚えている。一方、勉強の中で理科に興味を持ち続けるのはなかなか難しかった。
- ・ 学校のプログラムで文系が理系、理系が文系の授業を取るという時間があり、文系だったが科学技術に触れた。

＜科学技術は好きか？＞

- ・ 中学までは理科が一番好きだったが、高校に入ってから物理の計算が難しすぎて、そこでついていけなくなった。
- ・ 実験の授業がもっとあれば楽しめたと思うけど、高校に入ってから、座学ばかりで難しいと感じるようになった。
- ・ 理科が好きだったが、高校の授業が詰め込みすぎていて、基礎ができていないのにどんどん進んでしまう感じが、興味があっても、それを深める余裕がなかった。
- ・ 好きで得意。物理は基礎が大事なので一発目苦手意識が生まれると挽回が難しいと思う。

＜なにがあれば「好き」が継続できるか？＞

- ・ 楽しいって思える実験の時間が増えるとよい。指導要領の変更により楽しいと感じていた実験の時間が短くなった。
- ・ 指導要領の変更により、高校で学ぶべき内容を中学でやらないといけないので難しく感じてしまっているのではないかな。

● 研究者などの科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？

＜将来科学技術系の勉強を頑張ったら何を得られそうかな？＞

- ・ 就職時に将来のビジョンが見えないことが課題。
- ・ 「研究職になれる」って言われても、その道に進める人って一部だけだし、現実味がないと感じる。
- ・ 専門性を高めた結果、どの会社のどの部門に入れるのかわからない、募集人数も少ないイメージ。
- ・ 文系であれば、経済系なら銀行やコンサルなどイメージが湧くが、物理の学部に行く場合は、どのような就職先があるのか不透明。
- ・ 物理の授業の中で将来活用できる「資格」が取得できるなどがあれば、頑張るモチベーションになると思う。
- ・ 工業高校では授業で「情報技術検定」みたいな資格をそのまま取れる制度があるので、それがすごくモチベーションになる。「勉強したことが資格になる」っていう実感があるのが大きい。普通科にもそういう制度がもっとあれば、理科とか理系の教科にもっと前向きになれると思う。
- ・ 公立は資格付与もないのでモチベーションになりづらい。
- ・ 文系だったら英検や簿記など、進学にも就職にもつながる資格がいろいろあるけど、理系の資格って大学まで行かないと取れないようなものが多い印象。
- ・ 高校段階で取れる中間的な資格があれば、理系に進もうと思える人も増えるのではないかなと思う。
- ・ 一般より進んだ知識があれば AO 入試で有利になるので資格取得はモチベーションになると思う。

＜なぜ理系に興味を持っていたのに、文系の道を進むことにしたのかな？＞

- ・ 半々で理系と文系に興味があったが、授業でつまずき、高校 1 年生の文理選択で文系を選んだので、必然的に大学受験は文系で受験することが決まってしまった。
- ・ 理系の大学は学費が高いこと、受験科目が多いことなども課題に挙げられると思う。
- ・ 「文系を選んだら理系にはもう戻れない」っていう感覚がある。
- ・ 文理選択のタイミングがはやすぎる。

＜研究職ってどんなイメージかな？＞

- ・ 毎日パソコンに向かっていて、地味で時間に追われているイメージが強い。
- ・ ドラマでも朝から夜まで研究しているイメージ。
- ・ 研究成果って、一般の人に伝わるのが少ないから、「何しているの？」って聴かれても答えづらいと思う。
- ・ 成果が社会にどうつながっているかが分かれば、もっと関心を持つ人も増えると思う。

- ・ 結果至上主義の印象がある。
- ・ 科学技術系の記事を読むのは好きだが、研究成果が論文だけの場合もあり、一般の人向けではない。わかりやすいフィードバック資料などがあれば興味は湧く。
- ・ やっていることはそれぞれでも、研究者同士の横のつながりは深い印象がある。

<漫画やアニメで研究職を知る機会はあったか？>

- ・ アニメや漫画、刑事ドラマで知る機会はあった。

- 若者世代の多くの方に、科学技術をより理解いただくためには、どのような取組が必要だと思いますか？

<若者にどうしたら科学技術に興味を持ってもらえるか？>

- ・ いかに最初の接点で面白いと思ってもらえるか、社会に実際にどう使われていくのか？を理解してもらうことが重要。
- ・ まず知ることが大事。小学校の時に科学技術やプログラミングの授業で初めて触れるけど、そこで面白いと思わないと興味が続かない。探求的な活動とか、もっと入りやすい入口が必要だと思う。
- ・ 中学二年生での第1回進路決定までにいかに面白さを伝えられるかが重要。
- ・ 科学技術ってこういうものなのだというのを小学生くらいで理解したかった。
- ・ 高校生・大学生向けのイベントはあるが、小学生・中学生向けのイベントも必要だと思う。
- ・ 科学技術について楽しく学べる施設を増やすなど、日常に楽しく取り入れることが大事。
- ・ 若者はテレビを見ない人も多い、SNSをまったくやっていない人も結構いる。
- ・ SNSは自分に興味のある情報だけが流れてくるようにフィルターがかかってしまうから、フィルターがかかる前の小中学生のうちに学校単位のイベントや紙媒体などで情報を届けることが重要だと思う。
- ・ 電波に頼らず、学校掲示や先生からの伝達など、個人差が少ない方法も必要。
- ・ 文系理系をいったりきたりできるような環境が大事。
- ・ 文転はあっても理転はない。
- ・ 理系に強い高校は偏差値が高くて入りづらい。理系のメリットが見えにくく文系に流れてしまう。もう少し平準化して、文理選択の時期も後にずらせたらいと思う。

<なにが解決されたら研究職に就きたいと思う？>

- ・ 将来の職業や職種とのつながりが分かれば就きたいと思うかもしれない。
- ・ 文系は自分の実生活と関連する職業が多い。例えば、文系・経済（経営）に行けば銀行への就職を意識する。理系の職種は思い当たるものが少ない。
- ・ どういう道に理系の人が進んだのかのロードマップがあるとよい。
- ・ 出前授業でOB・OGが話す機会があり、親近感湧き、ロードマップも見えた。実際にそういう授業で理系に進んだ人も多い。
- ・ 理系は専攻が分かれるので仕事の幅が一気に狭まる。

- ・ 博士になると専攻をどんどん狭めないといけないが、就職先に求められるポジションはごくわずかになっていくのではないかな。
- ・ 博士や研究者の生の声を聴いて興味を持った。
- ・ 小学生のころの航空会社の出前授業で、パイロット・CA・整備士の仕事を聴いて興味を持った。
- ・ ポスターなどの間接的な情報ではなく生の声を知ることが重要。
- ・ インターンシップの経験も重要。
- ・ オープンキャンパスは大学入学までを見据えているが、その先の入社する会社を知ることも重要。
- ・ 地元の県は、経済団体と繋がっている。
- ・ 国の指導要領に企業へのインターンシップを入れてほしい。
- ・ 自分で行ってみたい会社を見つけてアポイントを取る活動があった。先生がサポートはしてくれたが、自分で探して交渉する経験も社会に出る前に重要だと思う。
- ・ 地方の学校だと本社が少ないかもしれない。

4 班（高校生・高専生年代 3 名）

- AI、ロボット、宇宙開発、再生可能エネルギーなど最先端の科学や技術に興味はありますか？

＜今日のひろばに参加しようと思った理由＞

- ・ いけんぷらすに毎回参加していて、お母さんから「こういうのあるよ」って誘われて、面白そうと思った。
- ・ 親から言われて、日付もちょうどいけたので参加した。
- ・ ひろばに登録しているので、日程の都合が合えば参加している。

＜具体的に思いつく科学技術は？＞

- ・ AI、生成 AI ツール
- ・ バイオテクノロジー
- ・ ロボット
- ・ 自動運転。アメリカの電気自動車の製造企業では、車を注文したら工場から自動で運転してくるらしい。心が少年だからカッコいいことが好き。
- ・ iPS 細胞
- ・ 持続可能な社会（原子力発電）宇宙ステーションで尿をリサイクルする
- ・ 持続可能な技術/太陽光発電
- ・ 1 年中光がさす洞窟の技術を使った 1 年中光が射す家（バイオメテックスみたいな使われ方）

＜科学技術ときいて思い浮かべるものは？＞

- ・ 常識を立ててしまうもの、作ってしまうもの。いつのまにか日常生活になっている、ということ。（本当は）必ずしもいらないのに常識・日常として確立されていくもの。

＜例えばどんな科学技術か？＞

- ・ スマートフォン
- ・ インフルエンザワクチン
- ・ 浄水器
- ・ シャワーヘッド
- ・ オフィスソフトは世界共通のもの
- ・ 交通系 IC カード、二次元バーコード。柱に二次元バーコードを貼って災害時に対応する。（アイデアコンテスト）
- ・ これらの科学技術は、場合によっては職業と結びつけられることもある。例えば、シャワーヘッドは髪の毛のモデルという仕事と結び付けられて、仕事に新たな付加価値を生み出す。

＜もともと科学技術に興味はあったか？＞

- ・ 宇宙科学には興味があった。小学生 1、2 年生の時は宇宙飛行士になりたかった。お仕事図鑑を見て格好いいと思っていた。
- ・ 科学技術でサバイバルする漫画を読んで、面白いなと思った。そこから暇なときは調べたりして、趣味になった。学校の図書館や地域の図書館にもある。楽しく学べる本。

＜小学生の時はどうやって情報を得ていた？＞

- ・ 図鑑など。
- ・ 最近は検索エンジンで調べる。いま学校で日本史の研究をやっていて、それをちょっと調べたりする。
- ・ 最近生態系の勉強をしていて、自然環境と生物の生き方の相互関係を調べた。

＜科学技術について学校で教わることはあるか＞

- ・ 技術科の授業でちょっと触れた。先生が「ちょっと勉強してみようか」とロボットや最新技術、無人レジとか身近なものを見つけて、話し合っていたいな。
- ・ 情報の科目ではプログラミングをやったりした。あまり科学技術を深く学ぶことはしていなくて、AI のことにちょっと触れる感じで、情報の法律は結構学んだが、科学技術には関係なかった。

＜テレビで科学技術の情報や番組に触れるか？＞

- ・ 接していない。他に見たいものもあるし、難しそう。見ようという気持ちにならない。
- ・ 科学技術系の番組は昼にやっているイメージがあって、学校だから時間が合わない。
- ・ 面白い、楽しいほうを見る。
- ・ 知識だけを教えてくれるより、実験があったほうが見やすそう。

＜家族などと科学技術の話はするか？ SNS で情報を得たりするか？＞

- ・ 家族ではない。
- ・ SNS でも科学技術の情報は出てこない。
- ・ 情報に触れるのは学校や本くらいしかない。本は毎日読む。
- ・ 本は長期休みの時に読みたいと思うし、読みたい本もいっぱい家にあるけど時間がない。優先順位は、自分が好きなミステリー系を読む。
- ・ 僕は会った人全員と科学技術の話をする。自分が興味があって、いろんな人と科学技術について話したいから。（だいたい対象は中 1～高 3）
- ・ 絶対（科学技術に）興味ないだろうと思うギャルにも聞いたことがある。そのギャルは、「iPhone すげえ」って言っていた。偉人のことも「神」って言っていた。偉人が誰かは忘れてしまったけど、とにかく、ギャルみたいな興味がない人にもすごさが伝わる偉人。興味のなさそうな人にも届いている科学技術を評価すべき。そういう技術を増やしていこう。

＜科学技術のなかで、どの分野に一番興味がある？＞

- ・ AI。人間の仕事を奪われるってよく言う。将来自分の仕事も奪われたらと思って、色々知りたい。人間としゃべれる・触れ合えるロボットにも興味がある。
- ・ 将来鉄道会社に勤めたいけど、完全自動運転も進んでいるし、ホームに駅員がいない駅もあるし、仕事が無くなったら嫌だ。鉄オタだから、いろんな電車に乗ったり、SNS を見たりして、新しい情報を知る。
- ・ 改札を無くす話も進んでいるらしい。お店で支払っていないものを持って外に出るとセンサーで音が鳴るような、そういう改札になるみたい。
- ・ 自分のなりたい仕事は会計士で人間の手が必要なので AI に奪われることはないと思うけど不安な気持ちもある。

＜科学技術の悪いことは何か？＞

- ・ 一気に破滅させてしまうこと。例えばスマートフォンによって公衆電話や家の電話が不要になった。ほかにも、メールができて、年賀状の需要が減った。でもコミュニケーションアプリやチャットによって、メールも不要になってきている。つまり、その新しい科学技術ができたことによって、今までの技術が全部否定されてしまうということ。
- ・ 原爆。原爆は、今までの兵器をすべてそれ以下にした。
- ・ 電子決済。これにより、お年玉をあげるという伝統・文化がなくなってきてしまった。もともと、お年玉はピン札で渡す、お葬式はぐちゃぐちゃのお札を使うというのが日本の文化だった。しかし、電子決済でお年玉やお葬式の香典を渡すようになれば、そもそもピン札やぐちゃぐちゃのお札を渡すという文化が不要になってしまう。最近衝撃を受けたのは、お賽銭を電子決済で支払う神社ができたというもの。「ご縁がある」というゴロと、お賽銭のために 5 円玉や 50 円玉を探して神社に行っておまいりするという文化がなくなる。

＜技術革新には良いところと悪いところがあるけれど、重要度は何点ぐらいか？＞

- ・ 技術革新は 75 点ぐらい。先ほど言ったことと矛盾するかもしれないけど、破壊しなきゃいけないことも多い。明治維新みたいに新たな文化に一気に変えていくことが必要な時もある。

＜技術革新と既存の文化に対する尊厳、尊重の意をどのように表するか？＞

- ・ 古き良きを意識してくれたら嬉しい
- ・ 技術革新は、既存文化を破壊して、新たな文化を生み出す。例えば、新聞デジタル化。
- ・ 「垂直に見えて平行である」。例えばデジタル歌舞伎など。科学技術は、新しい文化を生み出す・融合しているように見えて、既存の文化が浸食されている
- ・ 新しい科学技術によって生み出される文化、破壊される既存の文化がある。なので、良い文化とは何か？ということを正しく吟味したり、国として示し合わせたりしていく必要があると考える。

<文化とは？>

- ・ 無意識下でのみんなの常識。常識とは、暗黙のルールや肌で感じる・根付いているもの。そのために技術を使うことがよい。ここではじめて文化と技術が融合する。
- ・ 例えば、24 H 個人の行動をトラッキングしていく。そうすると、みんなが無意識に動いていることが文化となり、文化を技術の力で分析することができる。

<無意識下でのみんなの常識の「みんな」って誰？>

- ・ 自分の友達 = 1000 人ぐらい同世代、個人的にノリがあうような人たちのこと。
- ・ 日本という国に対して思う文化は、ひとりひとり謙遜している。満足して生きている人が多い。それがゆえに見落とされるしまうものがあるのではないか？と思う。

<本当に日本人は満足している人が多いのか？>

- ・ 前回の参議院議員選挙の争点は、物価高、消費税廃止、防衛・外交などで盛り上がった。物価が上がりすぎている。モノの値段に対して、国民のキャパオーバーとなっている。
- ・ 日本人が求めているものが高い。
- ・ 贅沢な生活が続けるのに物価が高すぎる。
- ・ 消費税廃止の議論もあった。税の使い道が分からなくて不透明で不満があると思う。

● 研究者などの科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？

<科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？>

- ・ 就くのは難しそう。完全に理系、理科ができないとダメなイメージ。数学は好きだけど理科がちよっと得意じゃない。
- ・ 研究は突き詰める仕事は苦手。結果がでるまでやるのが大変そう。
- ・ 研究者は朝から晩まで働いて、毎日研究して、私生活の時間が取れないイメージ。結果が出るまでやり続けると思うが、結果が出なかったら病みそう。
- ・ 理科の中でも物理のイメージが強い。物理ができないので。
- ・ 確かに、休んでいる暇がなさそう。
- ・ 私は病理医になりたい。IPS 細胞に昔衝撃を受けた。研究者になりたい。でもそれを望むのは、僕ぐらいですかね。それは、もったいないと思っている。せっかく日本に生まれて日本は誰にでも（医者になる）チャンスがある。この間アメリカに行ったら、医者はアメリカだと誰にでもなれるわけではない職業だということが分かった。
- ・ 友人たちと話していると、ぱっと目に見えて高給／お金が稼げるような仕事の方が人気。外資系企業に就職したい／稼ぎたいと言う。中には、「俺の能力で何千万稼げるか知りたい」と言う友達もいる。
- ・ 一方で、自分の能力が高く評価されるのはいいと思う。ただ、自分の能力以上に評価されていると

思ったら会社を辞めない。

- ・ IT 系の会社は仕事の魅力を伝えにくいと思う。だから、正当な評価（≡子どもが「将来働きたい」と思うような人気）を得にくい。
- ・ 自分は、お金を生むのではなく、未来を生みだす仕事をしたい。評価の基準がお金ではなく未来に託していくことをしたい。自分の価値をどこに置くかという問題である。
- ・ お金を生む仕事はずりいと思う。未来を生みだす仕事はプライスレス。
- ・ お金に関しては矛盾も感じていて、そもそもお金がある人だから、「お金がなくてもよい」と言うのでは？ 東大を出た人が学歴なんて重要じゃないというような感じ。これは文化にもでる。暮らしてきた境遇による。お金をもっているかないかで文化もかわる。相容れない。
- ・ みんながみんな学歴やお金に重きを置いていたら違うと思う。

＜みなさんは、文系か理系か？ 将来、科学技術やイノベーションの進路の可能性はあるか？＞

- ・ 文系・理系は決まっていなかったが、理系では無さそう。どちらかというと文系。
- ・ 文系に進んでしまったので厳しい印象。

- 若者世代の多くの方に、科学技術をより理解いただくためには、どのような取組が必要だと思いますか？

＜どのような取組が必要だと思いますか？＞

- ・ 科学技術でサバイバルする漫画のように、楽しく読めて勉強になるような本で広める。その漫画は、日常で使われている科学技術をイラストで分かりやすく表していて、幼稚園生から読めて、高校生でも楽しめる内容。
- ・ 教育番組で放送していたとしても他に面白い番組もあるし、わざわざ見ようと思わない。
- ・ クイズ番組で技術を学ぶのは見るかもしれないけど、技術の説明をずっとする番組は途中で飽きそう。
- ・ 今の若者はみんな SNS を見るから、SNS で発信する。面白そうだったり、有名人が映っていたりしたら SNS も見る。政治家よりも可愛い有名人が映っていたほうが見る。
- ・ 企業の CM のように有名人が出たら見てくれる人もいるのでは。
- ・ ゲームにする。面白くないとダメ、色々なアクションや機能を付ける。

＜昔なりたかった仕事をあきらめた理由、今就きたい職業を目指したきっかけは？＞

- ・ 宇宙飛行士は、小学高学年になるにつれて厳しそうだと感じた。会計士は、仕事の体験会で興味をもった。給料も高い。
- ・ 鉄道が趣味だから。自分の趣味が仕事に活かせればいいなと思った。たまに自分で研究しているような「天才キッズ」をテレビで見るが、そういうこともたちが凄すぎて、その子たちが研究職とかに向いていそう。
- ・ そういう何かを突き詰めている子は小学生に多いイメージ。

- ・ 自分のクラスには歴史マニアがいる。全部の歴史が頭に入っている。
- ・ 隣の席の子が虫マニア。

<学校の取り組みは十分だと思うか？>

- ・ 十分だとは思わない。もっとやってほしいと思うが、他の科目の授業もあるので難しいと思う。
- ・ これから再生可能エネルギーが大事になると思うから。話を聴いてみたい。
- ・ 技術科の授業も中学だけで、高校ではやっていない。公共の授業ですこし触れたい。
- ・ 農業高校に通うなかで、農業と AI の結び付きを勉強した時がある。センターピボットという、完全自動型で薬剤を撒いたりする機械がある。科学技術を勉強しないことはない。
- ・ 学校の授業で AI を使うことがある。情報の授業でヒューマノイドロボットを使ったり、国語の授業で生成 AI ツールを使ったり。国語の授業で、先生の遊び半分で県から支給されているタブレットを使った。みんな楽しんでいる。
- ・ 生成 AI ツールは学校では使わないが、個人で使う。話したいことがあるけど話し相手がいないときの相手になってもらう。

<身近な、科学技術に興味がない人に興味を持ってもらうにはどうしたらよい？>

- ・ 科学技術に興味がある人は何もしなくても、自分でどんどん調べていく。
- ・ テクノロジーに関係している人をブランディング。すごいエンジニアや技術者をヒーローにする。有名な学者の先生を「カッコいい」とブランディングして注目を集める。
- ・ 有名キャラクターと科学技術を掛け合わせたら若い子が飛びつくのでは。コラボしたり、ゲームにしたり、クイズにしたり。
- ・ 中学や高校は調べ学習をする。調べものをするときに自分たちとなじみのない企業が調査していた情報を見た。「なりたい職業ランキング」や「給料の高い職業ランキング」など、こどもが知りたいことをテクノロジー企業が発信していたら面白いと思った。それに付随して、例えば宇宙飛行士が職業ランキング 1 位だったら「私たちの会社でなれるよ」など、企業で出来ることを示せば興味のあるこどもが集まるのでは。
- ・ 興味がない人に対して、興味が出るように何か取り組みをするのは意味がないと思う。そうではなくて、生活の中に科学技術を組み込んでいくのが大事。科学技術に興味ない人たちが、勝手に使うような技術の仕組みをつくる。
- ・ 例えば、電車のつりかわを動かして発電していく。それで iPhone 充電できたらみんな使うじゃないですか。こどものあそびゴコロをとり入れて、すごい技術を日常にいれていく。生活の“暇”にくみこんでいって、使われるようになること。中高生は公共交通を使うので、身近なところで体験できたらいい。
- ・ 足踏む場所で発電できるとか。足場で発電している野球場とかあるはず。
- ・ 棋士が AI と戦っているのを見る。スポーツで、ロボットと戦ってみられたら面白い。
- ・ 憧れの選手のアバターとオンラインであたかも会えるかのような体験ができたら面白い。
- ・ 例えば、教科書が交通系 IC カードになっていたら面白い。教科書じゃなくても、「ピッ」とする 1 アク

ションでキャラクターがはしゃぐとか、身近に取り込んでいくのが良いと思う。

- ・ 水を飲んだら塩の味がするスプーンがある。こういうモノを学校で配って、理科の授業で扱ってみるのはどうか。

5 班（大学生・大学院生年代 6 名）

- AI、ロボット、宇宙開発、再生可能エネルギーなど最先端の科学や技術に興味はありますか？

＜気になっている科学技術は何ですか？＞

- ・ 過疎化が進んでいる地域で、遠方の限界集落から救急車で運ぶことがあるので、AI とかをを使って診療の手助けをして必要な処置などができると思う。
- ・ 過疎が進む村で、こども達が大学生や研究者など年上の人と交流できる場を作り、教育格差を是正するような、科学技術が身近になるようなシステムがあれば良いと思う。
- ・ 地域によって博物館・科学館の数が異なっていて、教育格差に繋がっているのではないかな。自分は小学生の頃に科学の実験教室とかに参加出来て、科学技術に興味を持つことができた。
- ・ 地元は少子化と高齢化が進んでいて、小学校が減ったり交通手段が減ったりしている。必要としている人にドローンなどで薬や医療・食品などを届けるような AI 技術が発展して欲しい。
- ・ コロナでオンライン授業が広く行われたこともあり、通信回線も重要になっている。通信回線の革新に興味がある。
- ・ 通信会社などと連携して、離島や二次離島へ物資を届ける実証実験などあり関心がある。山間部など、電波が届きにくいところにも届くようになると良い。
- ・ 科学技術への関心は、デマを防ぐことにもつながると思う。科学リテラシーがちゃんと身に着けば変な噂にも左右されないため、大学など教育機関が科学との接点を作ってあげることが大事だと思う。

- 研究者などの科学技術・イノベーションに関わる職業につきたいですか？

＜科学技術に関わる仕事に就きたいって今思っていますか？＞

- ・ 研究が好きなので大学教員にもなりたい。自分が関わったもので人助け出来るのはすごいと感じる。
- ・ 大学の講義などで、最先端のことを学ぶ楽しさを知って研究者の道を決めた。
- ・ 就活ではなく、研究する時間をしっかり取りたいと思った。
- ・ 大学院進学に関心があるが、周りは大学卒業して給与を得ていくので、金銭的な面はとてもネックになっている。文系だと大学院進学はとてもアウェイ。この雰囲気も変えないと、科学技術だけでなく日本の研究面が遅れていると感じる。
- ・ 研究はしてみたいが、地元で専門職として働く人が減っているので、地元で働くことで貢献したいと思っている。
- ・ 時間やお金の面で研究者の道はハードルを感じる。研究者以外も含めるとするなら、エンジニアとして科学技術を利用していきたいと考えている。

- 若者世代の多くの方に、科学技術をより理解いただくためには、どのような取組が必要だと思いますか？

＜若者が科学技術に関心を持てるようにするにはどうしたら良いですか？＞

- ・ 都会はサイエンスとかに対するアクセスがしやすい環境というのが整っているが、地方だとそういう環境が少ない。ここに課題意識を持っている。サイエンスコミュニケーターとかいろんな関わり方があるので、別に研究だけがすべてではないという点で、認知を変えていきたい。目の前の試験や進学などに視野が狭くなってしまっていて、本来の科学の面白さが伝わっていないのではないか。学校現場でも、受験対策が多く実験が少ないのではないかな。
- ・ 通っていた小中学校が、実験が多い学校だった。実際にやってみて感じるが多かった。小さい頃から、日常的に経験が出来れば良いのではないかな。入り口を大きくしておけば、おのずと入ってくる人が多いのではないかな。コロナの影響で実験が減ってしまっていたので、もう一回実験を復活させる良いきっかけではないかな。
- ・ 家族が科学に関する仕事をしていて、小学生の自由研究など家庭で実験をやっていた記憶がある。家庭に依存してしまうが、動画配信などでアクセスできるものはあるので、保護者の方が触れるきっかけを作れるのか。
- ・ 少人数の小学校に通っていて、ペアではなく1人で1台使って実験をやらせてもらっていたり、好きなものを選んでよいみたいな感じでやったりしていた。縛られずに、自分が本当に興味を持ったことに対して実験とかをやるっていうのが、科学技術に興味を持つきっかけになったと感じる。
- ・ こどもではなく保護者が科学技術に親しみがないと博物館に行くなどしないので、その年代の人にどのようにアプローチするかを考えていた。なかなか「こういう科学技術をやっています」とか公民館とかで講座しようとしても、結局興味のある人しか来ないということを考えたら、今教えている子たちに面白いと思わせて、科学リテラシーを身に付けてデマとかも防いで、多少はサイエンスが1つだけちょっと突出して興味あるみたいになって欲しいと感じている。保護者の世代にコンタクトすることが難しい。
- ・ 地元で博物館はあるが、内容が面白くない。パネルだけではつまらない。体験など、こどもが体を動かせるものが良い。
- ・ 大きな施設でなくてよいから、実験ができる理科室みたいな安全な場所を確保する。それをコーディネートする人がいる。図書館みたいにサイエンスに関係する本がちょっと並んでいて、それと実験室がくっついているくらいのサイズ感のイメージ。これなら地方でも作れるのではないかな。
- ・ 大人も含めた社会教育では、利用しない理由を利用者に押し付けてはいけないっていう原則があって、例えばそのこどもたちが本を読まないのは、こどもたちが漫画に夢中だからとかじゃなくて、図書館に魅力がないから来ないのでありその原因に目を向けるように言われる。博物館や科学館を増やすことにもっと国が絡んでいかないと、こどもたちのことをよく知っている地方はもう手の出しようがないと思う。もっと国が頑張ってもらわないといけないんじゃないかなと思う。
- ・ 町の規模感によるが、交通の面でみんなが集まれる場所に施設があることが良いと思う。イメージは、ショッピングモールの広場にあるなど。

- ・ 理工系はジェンダーバイアスがかかってしまっていることが問題だと感じている。資料にはないが、興味度を性別でわけて集計すると、その違いが有意に表れると思われる。
- ・ 教員の待遇が低いことが、理工系の職業の中でプライオリティが低くなっていて問題だと思う。
- ・ 性別を意識せずに（女子にも）理工系を紹介する。保護者・親戚・先生など幅広い人物が持つアンコンシャスなジェンダーバイアスに引きずられていると思う。国民的な意識を変えていかないとならないだろう。
- ・ 理系の子たちが女子大を選んだ理由として、「理系は本当に男子しかなくてアウェイになってしまうから、女子がいるところだったら同志がいると思ってここに来た」みたいなことを言っている子たちがいた。女子大で学ぶ選択肢は担保してあげないといけないと思った。女子大が共学になるニュースを見たが、女子で理系がやりたいって子にストップがかっちゃう理由になると思う。理系の女子でも、女子だけで学べるみたいな安心材料がある方がいいと思う。
- ・ ジェンダーバイアスについては、保護者の世代にあると思う。時間が解決するものが多少はあると思うが、保護者が 1 回そう言ってしまったらこどもはそういう風に見てしまうので、その手前で何とかしないといけないと感じた。

<若者が科学技術に関心を持てるようにするために、メディアの発信・情報発信はどうしたら良いですか？>

- ・ 高校生の頃に、動画配信サイトで理系の魅力を発信してくれる人がいて、その人に惹かれて理系にやっぱり行こうと決めた。動画配信サイトならば、男女関係なくアプローチができる。正確性を精査した上で発信していただける人が増えると良い。
- ・ ネットが情報を得ることが多いが、SNS では「生活に役立つ AI」等の情報がたくさん出てきていて、そういうもので触れる機会とかきっかけになっていることは間違いない。
- ・ AI に頼り始めている人が増えている。
- ・ AI を話し相手にしている。
- ・ 生成 AI チャットをたくさん使っているが、使っていることはあまり公言しない。調べるときに使った方が効率がいいけれど、それって楽しんでいるみたい、そういう見られ方を結構しがち。効率性を重視するってことが悪みたいな感じになっている。「生成 AI は嘘言いますよ。ちゃんとリテラシーしましょうね」みたいな感じで結構メディアも発信していると思う。マイナス面だけでなく、ポジティブな面も発信していけばよいのと思う。
- ・ AI を間違い探しに使うことが多い。自分が書いたレポートの採点をしてもらっている。
- ・ AI を利用する基準を持っていることは良いと思う。自分の中で定義がないと、うまく AI と付き合っていけないといけないと思う。
- ・ 失敗をして AI よりも賢くなろうと思うと学べる。
- ・ 大学によっても指針が違う。私の大学では AI のレポート使用ダメと一律に決まっている。上手に使う分にはいいと言っている大学もあると思う。そこで格差が起きている。

＜研究者以外の科学技術の仕事ってどんなものがありますか？＞

- ・ 博士号にいろんなキャリアパスがあって、答えのない課題に対してのアプローチの仕方を知っている人たちという定義を文科省がしていて、博士のキャリア活躍プランとかを出していて、それを見て博士課程を決めた。博士号を持っている人は科学技術を極めた人っていう立ち位置だと思うが、イコール研究者ではないよという点をもっと広げていきたい。
- ・ 資料の設問にある通り、「研究者などの」というのは、科学技術を利用する職業に内閣府のバイアスがかかっていると思われる。エンジニアを始めとしたさまざまなレベルがあり、創ることも利用することも活発に行われるべきだと考える。
- ・ 博士課程に行く人は身近にいなさすぎて宇宙人みたいに感じる。中学生とかにとっては、博士行くのって絶対考えられないぐらい。選択肢の1つとしてない。そのため、総合の時間とかでそういう人の話とか聴けるようになってもっといいんじゃないかと思う。身近な人の存在がこどもたちの刺激にもなるのではないかな。
- ・ 「女性が」となるのもちょっと嫌だなと思う。理系女性がめっちゃ持ち上げられてしまって、バイアスがかかる。STAP細胞の報道などで、「やっぱりリケジョはダメだね」みたいになってしまった。持ち上げられすぎるのも危険だなという風に思う。